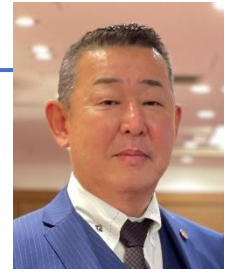


## 新年のご挨拶

公益社団法人  
京都ビルメンテナンス協会 会長 藤井 忍



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年をすこやかに迎えの事と心よりお慶び申し上げます。又、協会の皆様には平素より協会運営にあたり格別のご理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

一昨年より続く、世界中に蔓延した新型コロナウイルス感染症により多くの経済的損失、そして皆様の日常生活に不便を強いられる日常となりました。当協会もコロナ禍で大変厳しい状況に直面致しましたが、協会の皆様のご理解と御協力の元、一年を終えることができました。しかしながら新型コロナウイルス感染症の収束は昨年度末位で少しは落ち着いたかと感じられましたが、又新たなオミクロン株が蔓延し始めて、終息までにはまだまだ多くの時間が必要とされそうです。当協会でも様々な工夫を重ねながら今後の事業の継続維持を目指していきたいと思っております。

昨年度は、コロナの影響もあり多少の事業を中止せざるを得ない状況でしたが、何とかできる限りの事はやろうと、理事会・各委員会・事務局等の御協力、ご理解を得まして動画配信などを利用して、ビルクリーニングの講習会をはじめ各委員会の講習会等を出来る限り、三密を避け・ソーシャルディスタンスを行い開催させて頂く事が出来ました。

良い報告と致しましては、昨年十二月に東京ビッグサイトで行われました、全国アビリンピック技能競技大会において、ビルクリーニング部門で京都府代表の丹波支援学校の中井さんが見事、銀賞・全国準優勝という輝かしい成績を、納められました。当日はコロナの影響もあり無観客という状況でしたが、静まり返った会場の中でも、動じることなく素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。当協会がアビリンピック技

能競技大会に携わり10大会連続入賞となりました事をご報告いたします。そして、残念な報告といたしましては、やはりコロナの影響もありこの2年間で、6社の退会が残念でなりません。新たに3社の入会もございましたが、わたくしが切に願っております、協会の増強にはまだまだ目標には至りません、改めて、協会の皆様のご理解と御協力をお願い致します。昨年度は無事、東京オリンピック・パラリンピックを終えることができましたが、次は3年後に大阪万博を控えております、京都協会と致しましても、近畿の一員として万博開催成功に貢献したいと思っております。本年度は寅年です、調べましたところ、寅年は5種類あり、本年度は(みずのえの寅)の年だそうです。みずのえの寅は、厳しい冬を超えて、芽が咲き始め、新しい成長の礎となり、成長が生まれる年だそうです。本年度こそ、景気の上向きに期待したい所ではございますが、何よりも、1日も早いコロナの終息を切に願いたいと思います。今後の事業も計画通りに進められるか、未定です…

ビルメンテナンス業界においても、コロナの影響で経済状況はまだまだ好況感がみえず、取引停止や、人員削減、補助金問題、外国人の入国規制と業界全体として問題が山積しております、本年度も格別のご理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様のご健勝・ご多幸・ご繁栄・そして安全を祈念致しますとともに、本年も格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

### 防除作業従事者研修 開催

令和3年10月19日(火) 9:20~18:00 京都パルスプラザ5階 第3会議室



10月19日(火)、16名の受講生のもと表記研修が開催されました。京都協会藤井会長による開講挨拶から始まり、1章建築物の

環境衛生行政の講習は建築物における衛生的環境の確保に関する法についてなど、ねずみ昆虫防除業における法律の講習。非常に難しい内容にも参加者全員が熱心に受講されました。続いてゴキブリ等の対策や防除法に関して講習頂きました。講師の経験を交えた講習は即実践に取り入れられそうな内容で非常に勉強になったかと思われま。また2章に於きましては、コロナ禍でのマナーについて近年の社会で非常に関心の持てる内容でした。午後からは奈良県協

会の益田講師により危険な虫とされるヒアリやセアカゴケグモ、トコジラミなど日本でも問題となった虫に関して被害にあった時の対処法や情報、また生息場所から分類した虫の対処方法など、身近な虫から特定の場所に生息する虫まで害虫駆除にとって一番必要な知識の講義をしていただきました。現場に於いての作業方法についても、実際の現場写真を用いてネズミ防除とはどのような場所を見て作業を行っているのかを解説し、防除作業の事故や危険性については、エアゾール剤の爆発や薬剤処理に関する事例をもとに講義が行われました。

どの講義がきましても今後の作業に直結するお話で、参加者の知識や作業レベル向上につながる有意義な講義と思われました。最後に奈良協会森協会長により閉講式が行われ、受講者全員に修了証書が手渡されました。

広報委員会 村井 映之

### 習熟だより

当協会にて受け入れた実習生8名(技能実習1号)が、昨年9月6日に基礎級を受検し、無事、全員合格いたしました! 1月20日からは「技能実習2号」となり、日本での実習期間はあと2年、延長されました。昨年1年の実習で習得した技術をさらに習熟させる時です。この「技能実習2号」という2年間の終わりには、ビルクリーニング技能検定3級(随時3級)の受検が待っています。頑張ってください!